

ビジネス(商業)教育の魅力を発信し、 ビジネス(商業)教育の課題に対応する

— 日本商業教育学会の研究活動報告 — 日本商業教育学会事務局

1. はじめに

本学会は平成元年に「商業教育に関する理論や実証的研究の促進により、日本の商業教育の発展に寄与する」ため創設され、本年で24年目を迎えました。現在会員数は700名を超えており、大学教員と高校教諭が共に商業教育の充実に向けて研究しています。組織として、北海道から沖縄まで8部会14支部によって構成され、毎年、各部会において全国大会を実施しています。また、2月には、実教出版を会場に、毎年多彩な講師を招いて本部研究会を開催しています。

2. 全国統一研究テーマへの取り組み

学会では、現在標記のテーマに対して全国の部会において以下のような研究がなされています。

- (1) 商業学科への応募率や商業学科を置く学校数が低減していることに対する対応
 - ①行政施策の研究
 - ②外部へのPR戦略の策定
- (2) 商業教育の授業実践上の問題点と対策
 - ①検定対策重視の授業に関する功罪の研究
 - ②マーケティング・ビジネス経済分野の履修低下、指導できる教師の減少に対応する研修
- (3) 商業教育にかかわる教育課題
 - ①企業・大学・中学校等地域との連携
 - ②キャリア教育・起業家精神育成、倫理観やマナーの育成に向けた研究
- (4) 商業教育の推進体制の確立
 - ①商業教育活性化に向けた組織マネジメント
 - ②学校推進体制の研究、問題点の解明と情報提供
- (5) 高大連携推進プロジェクト・モデルプログラムの研究・実践
 - ①高大の教育内容の一貫性確保に関する研究
 - ②高大の教育内容の接続実践例の収集
 - ③商工会議所やNPO法人との共同研究これらの研究成果は、今年度と来年度の全国大会において随時発表される予定です。ぜひ、大会に参

加していただき、意見発表をお願いします。

3. 全国(愛媛)大会の開催要項

平成25年8月17、18日 会場：松山大学

1. 統一論題研究報告
各分野の中間報告(シンポジウム形式)
2. 自由論題(2会場10研究の発表)
3. 講演会2題(未定)
4. 日韓学術交流会(韓国高校教育の現状)

4. 教材の提供

北海道部会では、平成25年度新高等学校学習指導要領の実施に向け、マーケティング分野の授業で利用する副教材の作成をねらいとした「マーケティングに関するテキスト作成」プロジェクトを立ち上げ、調査研究を進めています。現在、これまでに完成した教材(シート)を試験的にPDF形式で公開しています。ぜひご覧いただきご活用ください。

<http://www.jces-hokkaido.org/marketing/>
・教材一覧から使用したい教材を選択し、資料一覧表から資料番号を選択して教材を開くことができます。

5. 入会のご案内

本会の趣旨に賛同し、入会を希望される個人または法人・団体は、下記の規定に従いお申し込みください。

(1) 申込み方法

日本商業教育学会に関する詳しい案内、入会用紙は下記まで。

URL <http://www.syogyo-ed.jp>

(2) 年会費

- ・正会員 5,000円
- ・学生会員 3,000円
- ・賛助会員(法人) 一口20,000円

事務局：〒272-8512 千葉県市川市国府台1-3-1

千葉商科大学千葉研究室

Tel・Fax 047-373-9746(直通)